

令和 2 年度事業計画書

社会福祉法人

天附保育園

事業計画書

天附保育園

1. 保育の基本

家庭や地域社会と連帯を密にしながら家庭養育の補完を行い、子供が健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に發揮しながら活動できるようにし、健全な心身の發揮を図るものとする。

2. 保育の目標

子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことを目標とし、次の諸事項を目指して行うものとする。

- (1) 養護のゆきとどいたくつろいだ雰囲気の中で、子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ること。
- (2) 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培うこと。
- (3) 人に対する愛情と信頼感及び人権を大切にする心を育てるとともに、自主・協調の、態度を養い、道徳性の芽生えを培うこと。
- (4) 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培うこと。
- (5) 生活する中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養うこと。
- (6) 様々な体験を通じて、豊かな感性を育て、創造性の芽生を培うこと。

3. 保育の実践

それぞれの子どもの発達段階や発達課題に留意しながら、保育士の愛情と知性と技術とが個々の子どもに充分向けられるよう配慮して、別紙「保育計画」により実践するものとする。なお、実践にあたっては、次のことについて留意するものとする。

- (1) 子どもの家庭や地域社会における生活の実態を把握するとともに、子どもを温かく受容し、適切な保護、世話をを行い、子どもが安定感と信頼感を持って活動できるようにすること。
- (2) 子どもの生活のリズムを大切にし、自己活動を重視しながら、生活の流れを安定し、かつ、調和のとれたものにすること。特に入所時の保護に当たっては、できるだけ個別的な対応を行うことにより子どもが安定感を得られるように努めるとともに既入所の子どもに動搖等のないように配慮すること。
- (3) 保育内容のすべての活動領域において、子どもが自主的に取り組めるための環境を整えるとともに、そこにおける子どもの主体的活動を大切にし、乳幼児期にふさわしい体験が得られる用に遊びを通じて総合的に保育すること。
- (4) 音楽的環境を豊かにするような遊びや運動能力の発達助長を図るような遊びを取り入れること。

- (5) 保育所の中に、体験学習を多く取り入れるように心掛けること。
- (6) 縦割り保育の実施により、異年齢児間の遊びの充実や友達とのつながりを深めるとともに、子ども同志のかかわりの中で、自主、協調、創造性等の発達を促すこと。
- (7) それぞれの子どもの年齢に応じた基本的生活習慣の確立をはかるようにすること。

4. 行事予定

別紙「令和2年度行事予定表」の通りとする。

5. 保健、安全等その他

(1) 保健について

登園時において、子どもの健康状態を観察するとともに、保護者から子どもの状態について報告を受けるようにし、保育中に異常が発見された場合には、保護者に連絡するとともに、医師に相談する等、なお子供の様子から目を離さないようにし、臨機に適切な処置を講ずるものとする。

また、定期的に身体測定を行うとともに、嘱託医による内科及び歯科の健康診断を実施し、健康や発達状態の把握等に努めるものとする。

(2) 給食について

給食は、子どもの健康、発育、発達に欠くことが出来ない極めて重要なものであり、その実施に当たっては、乳幼児の必要な栄養量の確保、嗜好を生かした調理を行うとともに、将来のよい食習慣の基礎を養うようにし、また、食文化の面にも配慮していくものとする。(はし、茶碗、皿の持ち方等にも気を配っていく)

(3) 事故防止について

事故防止は保育の大きな目標であることを認識し、保育中における子どもへの安全配慮その他事故防止について常に留意していくものとする。

また、機会あるごとに交通ルールの遵守指導、避難訓練等火災予防の実施等をするとともに、保護者に対しても子どもの事故防止について認識を深めるための協力を求めるものとする。

(4) 保育環境の整備について

設備及び遊具等の整備に留意し、保育の効果的な推進と園内における子どもの生活の安全の確保に努めていくものとする。

(5) 地域活動事業の実施について

地域に開かれた社会資源としての保育園を地域住民等のために活用する一環として、今年も老人福祉施設訪問等世代間交流事業を行うものとする。事業内容は、老人福祉施設の訪問、地域のお年寄りを招待し、季節的行事、伝承遊び会等その他を通じて世代間のふれ合い活動を行うものとする。

(6) 職員研修について

職員の資質向上を図るため、研修会にはできるだけ参加するよう努めるとともに毎月の園内研修を引き続き実施していくものとする。

児童憲章

児童は、人として尊ばれる

児童は、社会の一員として重んぜられる

児童は、良い環境の中で育てられる

1, すべての児童は、心身ともに健やかに生まれ育てられ、その生活を保障される。

2, すべての児童は、家庭で正しい愛情と知識と技術をもって育てられて、家庭に恵まれない児童には、それにかわる環境が支えられる。

保育目標

明るく 元気に 頑張る

1, 自分のことは、自分でする

1, 頑張る

1, 物を大切にする

1, じっくり考える

1, 友達と仲良くする

1, 工夫する

天附保育園の五ヶ条

1. やさしいこころは、よいこのしるし

2. すなおなこころは、よいこのしるし

3. げんきなへんじは、よいこのしるし

4. あかるいえがおは、よいこのしるし

5. ものをだいじに、よいこのしるし

職員名簿

令和2年度

職名	氏名	組担当	勤務年数	生年月日	T E L
園長	吉川 徳澄		年 月 4. 3	S 22.12.16	72-5024
主任保育士	大山 真理		21. 1	48.4.21	72-4795
副主任保育士	田中 雅子	た け	6. 6	36.2.11	72-6105
保育士	菅原 希	う め	11. 7	58.3.17	72-3593
〃	岩崎美奈子	さくら・まつ	4. 2	H 2.6.20	73-3652
〃	矢田 博美	う め	3. 1	1.1.17	090-1923-7357
〃	吉川 忠子	う め	44. 2	18.2.23	0969-72-3446
看護師	花田 貴子	う め	4. 8	S 45.1.10	72-3697
調理員	萱野 幸子		12. 1	36.8.2	72.6564
事務員	高尾 記代		15. 11	45.4.19	75-4474
嘱託医	内科 中邑 大獻		5. 6		74-0370
	歯科 規矩 保		36.		73-2548

職務分担表

令和 2年度 天附保育園

園長 吉川 徳澄		1, 園の経営管理	
		2, 園の事務管理	
		3, 職員の管理	
		4, 保育計画の立案	
		5, 園舎の管理	
		6, 官署、保護者会、その他涉外連絡	
主任 大山 真理		1, 指導計画	
		2, 特別の行事に関する計画の作成指導	
		3, 保健衛生に関する計画並びに指導	
		4, 給食の監督	
		5, 園舎内外の掃除の監督	
保育士	岩崎美奈子	1, 健康・衛生に関する事項	
	矢田 博美	1, 共同遊具の整理保存	
	花田 貴子	1, 医薬品の整理保存	
	菅原 希	1, 安全に関する事項	
	田中 雅子	1, 備品・物品に関する事項	
調理員	萱野 幸子	1, 献立表の作成、整理	
		2, 調理の実施	
		3, 炊具・食器の保管	
		4, 給食人員の調査	
事務員	高尾 記代	1, 事務に関する事項	
		2, 現金保管	
	全職員	1, 園舎内外の清掃、整頓に関する事項 2, 園舎の保全に関する事項	
嘱託医師	中邑 大獻 規矩 保	1, 園児及び職員の健康に関する計画指導	
		2, 園児及び職員の健康に関する診断	
		3, 園舎の衛生に関する助言	
摘要		1, 保育士は組を担任し保育に従事するとともに研究研鑽に努め、上記の職務を分担し保育園運営管理の万全に寄与するものとする	
		2, 以上の如く業務を分担するが、各人連携を密にし業務の円滑を期するものとする	

ディリープログラム

令和 2 年度 天附保育園

	1 ~ 2 歳児 (うめぐみ)	3 歳児 (たけぐみ)	まつ・さくら 時 間	4・5 才児 (まつ ・さくらぐみ)
- 8:00	登園 視診、所持品整理 自由遊び	登園 視診、所持品整理 自由遊び	- 8:00	登園 視診、所持品整理 自由遊び
8:30	片付け・排泄	片付け・排泄	8:30	片付け・排泄
- 9:00	ラジオ体操	ラジオ体操	- 9:00	ラジオ体操
- 9:20	お集まり 朝の挨拶、出席調べ	お集まり 朝の挨拶、出席調べ	- 9:20	お集まり 朝の挨拶、出席調べ
- 9:30	おやつ 主活動 自由遊び	主活動	- 9:30	主活動
- 10:45	片付け 排泄・手洗い	自由遊び		
- 10:55	給食準備	11:00 片付け	- 11:10	片付け
11:00	給食 歯磨き	排泄・手洗い 給食準備	- 11:20	給食
- 12:00	午睡準備	11:10 給食		
- 12:10	午睡	歯磨き・着替え 12:00 午睡準備 12:30 午睡	- 12:30	午睡 (桜組は 5 月 前半まで) 午後の活動
14:45	起床 排泄	起床 排泄	- 14:45	
- 15:10	おやつ準備	おやつ準備	- 15:00	おやつ準備
- 15:40	おやつ	おやつ	- 15:40	おやつ
- 16:00	自由遊び	自由遊び	- 16:00	自由遊び
- 16:30	降園準備 視診・身じたく 隨時降園	降園準備 視診・身じたく 隨時降園	- 16:30	降園準備 視診・身じたく 隨時降園

※延長保育として 7 : 00 ~ 19 : 00 までとする

※排泄自由に行く

令和2年度行事計画表

天附保育園

月 日	行事 内 容	附 記
4月1日	入園式	入園・進級したことを喜び、友達とのふれ合いを楽しむ。
5月7～16日	面談	よりよい保育をするために家庭との情報交換を密にする。
7月7日	七夕会	伝統行事に关心を持ち、願い事を書いたり、笹飾りを楽しむ。
7月13日～	プール遊び開始	夏ならではの遊びを存分に楽しむ。
9月 日	敬老会	地域の敬老会に参加をして、周りのお年寄りに対して、日頃の気持ちに感謝する機会を持つ。
9月26日	運動会	集団活動の楽しさが分かり、異年齢の子供との関わりを深め、仲良くする。
10月12～13日	お祭りごっこ	お祭りごっこを通して、秋祭りの雰囲気を味わう。
10月17日	バス遠足	大型バスに乗って、風景等を楽しみ、目的地で友達や保護者と一緒に触れ合って遊ぶ
11月19～20日	お店屋さんごっこ	勤労感謝の日に关心を持ち、異年齢児と遊び、楽しさを共有する
12月1日	もちつき	杵と臼の伝統的な餅つきを体験し、新しい年がくることを知る。餅の感触を楽しみ、保護者も一緒にみんなで美味しい食べる。
12月24日	クリスマス会	ツリーやケーキの飾り付けをして、クリスマスの準備をする。サンタクロースと一緒に楽しい時間を過ごす。
12月25日	年末茶会	小さいお友達を招待して、5才児がお茶をたて、みんなでお菓子と抹茶を美味しいいただく
1月4日	初釜	新年のあいさつを交わす みんなでお茶を頂きながら親しみを深めていく
1月23日	お遊戯会	音楽に親しみ、友達と一緒に歌ったり踊ったりして、表現する楽しさを共有する。
2月3日	豆まき	四季の折り目の行事を知り、豆まきを楽しみ春を待つ
2月12日	おやつ作り	生地づくりから体験し、異年齢児合同で、型抜きを楽しむ。完成を喜び、おやつを食べる
2月20日	お茶会	お家の方を招待して、年長児がお点前を披露し、お菓子、抹茶を皆で頂いて新春のお茶会を楽しむ。
3月3日	ひなまつり会	おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に楽しい時間を過ごす
3月26日	お別れ会	卒園児・在園児共に、感謝の気持ちをもってお別れ会に参加する
3月27日	卒園式	年長児は、一年生になる喜びを持って参加し、みんなで送り出す

交通安全指導計画

令和2年度 天附保育園

月	主　題	指　導	備　考	訓練予定期
4 ・ 5	安全な登園 右の確認 園外保育 道路の渡り方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黄色い帽子をかぶって登園する ・ 遠足を通して親子で道路の歩き方を知る ・ 手をつなぎ、正しい道路の歩き方を伝えていく ・ 道路を渡る時は、必ず立ち止まって右、左更に右を見て手をあげて渡る ・ 信号機を知り、道路を横断する際の指導を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黄色い帽子の配布 ・ 散歩 	4.11 5.1
6	雨の日の歩き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨をさして歩く時の注意や雨ガッパを来ている時の注意について話をする ・ 雨上がりの水たまりのある道路の歩き方について知る 		6.5
7	道路の歩き方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月～6月に準ずる 〔白い線で区切られている内側を歩く 何もないところでは右端を歩く〕 		7.3
	安全なあそび 集団で行動する際の歩き方の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路では、遊んではいけない事を約束する。 ・ 手をつなぎ、まっすぐ並んで列になる ・ 走らないようにする 		8.7
9	きまりを守る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号機を知る ・ 安全な道路の渡り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会で体育館へ行く 	9.4
10	"	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全な道路の渡り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バス遠足 	10.2
11	"	"		11.6
12	"	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポケットに手を入れないで歩く ・ 交通量の多い横断歩道を、安全をきちんと確認し一緒に渡る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お正月前で外出の多い月、実際家の方でも指導してもらう 	12.4
1	"	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい道路の歩き方 ・ ポケットに手を入れないで歩く 		1.8
2	"	"		2.5
3	園外交通指導のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで経験したことや、きまり・約束について話し合う ・ 今までのまとめとして身に付いたかを確かめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身に付いた事を、自信を持ってやる事を見て助言等をする 	3.5

避 難 訓 練 計 画

令和2年度 天附保育園

月	主題	項目	ね ら い	備 考
4	非常	規則	・合図を覚える ・規則がわかり、それを守る ・黄色い旗のところへ集まる	・非常ベル、黄色い旗を見る ・紙芝居を見る
	火災	〃	・火事の恐ろしさを知る	・避難の方法を知る
5	地震	避難	・地震を理解し、避難の仕方を覚える	・机の下にかがむ ・ビデオを見る
	火災	〃	・保育士の指示に従い、速やかに避難する	・消防署からの指導
6	火災	〃	・保育士の指示に従って、避難する	・予告無しでベルを鳴らす
	土砂災害時訓練	〃	土砂災害の恐ろしさを知り、避難の仕方を知る。	・第2避難場所へ移る
7	火災	〃	保育士の指示に従って、避難する。	・予告なしでベルを鳴らす
8	台風	〃	・台風の恐ろしさを知り、避難する	・火災の時との違いを知る ・紙芝居を見る
	火災	〃	・保育士の指示に従い避難する	・予告無し
9	地震 (津波)	〃	・地震の恐ろしさを知り、速やかに避難する ・津波のことをしる	・第2避難場所へ移る
	火災	〃	・速やかに避難する	・予告無し
10	火災	〃	〃	〃
	不審者対応訓練	〃	・不審者侵入に対する訓練を行い 避難の仕方を確認する	〃
11	火災	〃	〃	・消防署からの指導
12	地震	〃	・保育士の指示を静かに待つ	・机の下にかがむ ・第2避難場所へ移る
	火災	〃	・速やかに避難する	・予告無し
1	火災	〃	〃	〃
2	火災	〃	〃	〃
3	火災	〃	〃	〃

◎ 合図（非常ベルを鳴らす）→指示をきく（避難の経路）→安全場所への 避難

避難訓練想定火点及び避難場所計画

令和2年度 天附保育園

月	種	想定火点	避難場所	備考	訓練予定日
4	非常			紙芝居を見る 非常ベル・安全旗を再確認する	4.7
	火災			コミュニティールームに集合する ビデオを通して、火災の怖さ、避難訓練の大切さを知る	4.14
5	地震			コミュニティールームに集合してビデオを見る。又各部屋に戻り、机の下に頭部を隠す稽古をする。出入口のドアを開けることを忘れない	5.12
	火災	給食室	0~2才(門外) 3~5才(園庭)	消防署から指導	5.19
6	火災	近くの民家 (正門側)	園庭	予告無し	6.9
	七秒灾害時	裏山	コミュニティールーム	保育士の誘導指示に従って非難する。	6.16
7	火災	0~2歳児室 (エアコン)	園庭	予告無し	7.14
8	台風			一同に集合して紙芝居を見たり、台風について知る	8.4
	火災	職員室(たばこ)	0~2歳(門外) 3~5歳(園庭)	予告無し	8.11
9	地震 (津波)			防災訓練について知る 地震・津波を知り、頭部を机の下に隠し、次の指示を待ち、避難する	9.1
	火災	給食室	0~2歳(門外) 3~5歳(園庭)	予告無し	9.8
10	火災	裏山(東)	正門	予告無し	10.6
	不審者対応訓練			子ども達を安全な場所へスムーズに誘導する	10.13
11	火災	近くの民家 (正門側)	園庭	消防署が指導	11.10
12	地震			非常ベルを聞き、何のベルかを放送で知り指示に従って行動をする。第2避難所へ移る 出入口のドアを開けることを忘れない	12.8
	火災	職員室 (コンセント)	0~2歳(門外) 3~5歳(園庭)	指示に従い避難する	12.15
1	火災	近くの民家 (南)	正門	予告無し	1.5
2	火災	給食室	0~2歳(門外) 3~5歳(園庭)	各保育室から出る	2.9
3	火災	5歳児室 (エアコン)	正門及び園庭	予告無し	3.9

お茶ごっこ年間指導計画

令和2年度 天附保育園

月		目 標	指 導 の 要 点 (5才児)
5	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・年中組も一緒にお稽古をする。 ・おはしの扱い方のけいこをする。 ・お稽古にどんな道具を使うのかを知る。 ・正座・あいさつを正しくする。 ・お茶をいただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おはしの正しい使い方をしり、マナーを身につけていく。 ・一年をかけてお弁当の時にもけいこをしていく ・一緒にお茶をいただきて、お茶碗の扱いになれていく。 ・okeいこをしていくうちに色々なことを覚えていく。(協力・感謝・敬う心を育てていく) ・子ども達を全体的に把握すると共に、個々にしっかりとつながっていく。
6	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・割けいこ 帛紗さばきにもなれる ・あいさつをする時は、はっきりわかるように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・okeいこをしていく中にお道具の名前を覚えたり、手になじませていく。 ・お茶碗のうら・おもてを扱いながらわかっていく。 ・年中組もあいさつを正しくきちんとできるようになる。
7	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・帛紗さばきができるようになったら お道具を使っていく <p style="text-align: center;">〔 なつめを拭いて 茶筅さばき お茶碗を拭く〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お道具をどんな風に扱うかも覚えていく。(大切に扱う) ・まちがえてもいい、okeいこする中に覚えられることを繰り返し励ましていく。
8	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・足の運びと正座の仕方を自分なりにできるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・右・左を年中組も覚えるように、一人一人にこれよりもまして目を向ける。
9			
10	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・盆略点前のおけいこに入る。 銀びんをつかう。 ・年中組はお運びで正式にけいこをする。(どうぞ・いただきます) 	<ul style="list-style-type: none"> ・お盆の中に仕込まれたお道具の配置を知る。 ・その個々の道具の置き方等を把握しながら、お稽古をしていく。 ・お盆の扱いを知る。お客様の人はお盆から懐紙を上手にうつせるようになる。挨拶も忘れない。
11	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・お点前のけいこをする。 風炉を使ってokeいこをする。 ・座っている足の指をきちんと立てて銀びんを扱うことを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀びんを扱うときは足の指を立て、かかとの上におしりをしっかりとのせられるように自分で気をつけていく。 ・お先に!どうぞ!っと口に出して挨拶ができる。
12	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・年末茶会に向けてのけいこをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年中組もしっかり自分の役目をはたせるように頑張る。
1	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・初釜・総仕上げのけいこをする。 	
2	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶会をする喜びをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いに感謝することを身につけていく。 ・最後のけいこに向けて自信を持って楽しみながらけいこをする。
3	木曜	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園式当日、園において保護者の方に自分でお茶を立てて出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一碗のおいしさと、感謝の心を持ち、おいしいお茶をさし上げる。
約束事		<ul style="list-style-type: none"> ・お稽古に入る前に手洗い、ブクブクラガいをする。 ・お稽古の時にはソックスをはくようにする。 	

給食指導年間計画

令和2年度 天附保育園

月	テーマ	目標	献立作成上の考慮	調理員としての留意点	関連行事	予定日
4	うれしい給食	食前に手洗いうがいをする	子供の好きな献立を出来るだけ多く取り入れる 特にいろいろに気を配る	切り方や味付けに気を配り、盛りつけを工夫する 初めての入園児に対する食事の対応を考える	入園式 遠足	4.1 4.11
5	正しい食べ方	食前、食後の挨拶をする ご飯とおかずを交互に食べる	年齢差を考えた献立になっているか注意する 個人の食事状況を見て楽しく食事する事を心がける	食べやすい食器の並べ方を知る 主食の量を検討する	こどもの日 個人面談	5.7~
6	丈夫な身体	食前には手を洗う 良く噛んで食べる	加熱を必要とする献立を取り入れる	食後の食器の受け入れに注意し衛生面に気を配る 咀嚼の意義を知る 夏期に向かって、食中毒の予防の方法、気配りをする 地消地産に心がける		
7	夏の野菜	野菜の名前を覚える 野菜の栄養を知る 年長児は、昼食時間の配慮、馴れさせる	季節の食品を多く取り入れる 嫌いな物を強要しない 少しづつ偏食をなくす様に心がける	3つの基礎食品について再確認する食事について保育士と連携して考える	七夕祭	7.7
8	何でも食べよう	好き嫌いをなくす食品の色や形に興味を持つ	一般的に嫌いな食品を献立にうまく取り入れる	各食品を栄養的に有效地に調理する		
9	頑張る子供	時間内に残さず食べるきれいに片付ける	平均的な一人分の分量を検討する 一般的子供の嗜好を把握する	年齢に応じて配膳（盛りつけと分量）を工夫する 嗜好に合わせて材料の切り方を考える	敬老会 運動会	9.9.26
10	秋の味覚	園外食の楽しさを知る野菜や果物の育つ様子を見る	秋の味覚を多く取り入れる	園外食保育に協力する 季節の野菜や果物に興味を持たせる	バス遠足	10.17
11	感謝して食べる	食物を作る人に感謝する こぼさないで食べる	同一材料でも応用のきく献立をたてる	年齢に応じて調理法を工夫する 作る人の様子を知る（見学する機会を持つ） 子供が育てた芋を収穫し、卓上で供する		
12	仲良く食べる	楽しい会食の雰囲気を知る こぼさないで食べる	行事食に向く献立を取り入れる	盛りつけを工夫する 食器で雰囲気をかえる	餅つき クリスマス会	12.1 12.24
1	冬の食物	正月を通していろいろな食事のあることを知る	正月にふさわしい献立を取り入れる 伝統的食事を知らせる	正月にちなんだ食品の知識を持つ（特に正月に使う食品の展示）	お正月 お遊戯会	1.4 1.23
2	寒さに負けない丈夫な体	一年間を見直し健康に注意する 落ち着いた態度で食事ができる	節分と言うことで豆の摂取に少々こだわって献立を作成する	温かい給食が食べられるように気を配る	豆まき おやつ作り	2.3 2.12
3	大きくなつた体	大きくなる事への期待を持ち、食事のマナーの大切さを知る	ひな祭りにふさわしい献立を取り入れる	学校給食への移行（分量の比較）について考える 時間の考慮	ひな祭り会 お別れ会 卒園式	3.3 3.26 3.27

年間計画表

令和2年度 天附保育園度

月 組	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
先生とお友達	・古いのぼり ・チューリップ ・ちようちょ ・ぶんぶんぶん ・手をたきまし ・よう ・むすんでひらい	・こいのぼり ・子どもの日 ・つばめになつて ・おかあさん ・ことりのうた ・せっけんさん ・お風のおやこ ・て	・書をみがきま ・じょうう ・時計のうた ・ありさんのお話 ・水あそび ・おつかいありさ ・かえるのうた	・セタさま ・シャボン玉 ・キラキラ星 ・アイアイ ・ボンボコたぬき ・アイスクリーム ・うんどう金 ・のうた ・ぬきさん	・花火 ・うみ ・月 ・ポンボコたぬき ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・とんぼのめがね ・こおろぎ ・月 ・ポンボコたぬき ・うんどう金 ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・どんぐりころこ ・もみじ ・どんぐり ・まつぼっくり ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・きくの花 ・もみじ ・こぎつね ・やきいもぐーちゃん ・バスついで ・大きな葉の木の ・下で ・ふしぎなボケット	・たき火 ・もちつき ・あわてんぼうの ・サンタクロース ・サンタクロース ・北のくにから ・シングルベル ・幸せなら手をた ・たこう	・たこのうた ・やぎさんゆうび ・あわてんぼうの ・サンタクロース ・サンタクロース ・北のくにから ・シングルベル ・幸せなら手をた ・たこう	・まめまき ・うぐいす ・ゆき ・コソコソクシャ ・ぞうさん ・うんどうた ・幸せなら手をた ・たこう	・書が来た ・うれしい ・ひなまつり ・園歌 ・さよならうた	・書が来た ・うれしい ・ひなまつり ・園歌 ・さよならうた
チューリップ	・古いのぼり ・ちようちょ ・ぶんぶんぶん ・手をたきまし ・ことりのうた ・せっけんさん ・お風のおやこ ・て	・こいのぼり ・子どもの日 ・つばめになつて ・おかあさん ・ことりのうた ・せっけんさん ・かえるのうた	・書をみがきま ・じょうう ・時計のうた ・ありさんのお話 ・水あそび ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・セタさま ・シャボン玉 ・キラキラ星 ・アイアイ ・ボンボコたぬき ・アイスクリーム ・うんどう金 ・のうた ・ぬきさん	・花火 ・うみ ・月 ・ポンボコたぬき ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・とんぼのめがね ・こおろぎ ・虫の声 ・おじいやま ・おばあちゃん ・月 ・アイスクリーム ・のうた ・ぬきさん	・トマト ・アイアイ ・花火 ・花火 ・おばあちゃん ・うみ ・アイスクリーム ・のうた ・ぬきさん	・どんぐりころこ ・もみじ ・くだもの別車 ・わらいんぼコス ・モス ・いもほりのうた ・バスついで ・おつかいありさ ・ぬきばやし ・うんどう会	・あき ・どんぐりころこ ・もみじ ・こぎつね ・やきいもぐーちゃん ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・たき火 ・もちつき ・あわてんぼうの ・サンタクロース ・サンタクロース ・北のくにから ・シングルベル ・お正月 ・幸せなら手をた ・たこう	・たこのうた ・お正月ってす ・お正月 ・やぎさんゆうび ・おばあちゃん ・バスついで ・おつかいありさ ・のうた ・ぬきさん	・書が来た ・うれしい ・ひなまつり ・えんそく ・園歌 ・さよならほくたちのほい ・くえん ・さよならうた	・書が来た ・うれしい ・ひなまつり ・えんそく ・園歌 ・さよならうた
春の遠足	入園式	子どもとの日 母の日 愛鳥週間	虫歯予防デー 時の記念日 父の日	セタ ブール遊び	セタ ブール遊び	敬老の日 運動会	十五夜 バス遠足 芋細り	勤労感謝の日	働きつき クリスマス	お正月 お遊戯会	豆まき	ひな祭り お別れ会 卒園式	

※年間総本の歌にも繋しもう（各クラス）

給食指導年間計画

令和2年度年度 天附保育園

月	テーマ	目 標	献立作成上の考慮	調理員としての留意点	関連行事	予 定
4	うれしい給食	正しい手洗いの仕方をする (食前の手洗いうがい) お当番と給食室のつながりをもつこと	食物アレルギー障害のある子供等や年齢差に応じ一年間の調理をする事に心がけていく	切り方や味付けに気を配り、盛りつけを工夫する 初めての入園児に対する食事の対応を考える	入園式	4.1
5	正しい食べ方	食前、食後の挨拶をする 食への恵みの感謝を持つようにしていく ご飯とおかずを交互に食べる	年齢差を考えた献立になっているか注意する 個々の食事状況を見て楽しく食事するように心がける	しながら食べやすい食器の並べ方を知る主食の量を検討する 初入園児の集団給食へ早く馴れる様にする	こどもの日 個人面談	5.5 5.11~ 23
6	丈夫な身体	食前には両手を綺麗に洗い、 オズバン液を噴きかける 口は結んで、良く噛んで食べる	加熱を必要とする献立を取り入れる 魚はできるだけ地元で取れるものを使用する 生野菜は熱湯を通してする	食器の受け入れに注意し衛生面に気を配る そしゃくの意義を知る 夏期に向かって、食中毒の予防の方法、気配りをする 地産地消に心がける		
7	夏の野菜	野菜の名前を覚える 野菜の栄養を知る 決められた時間に食事をすませるようにしていく	季節の食品を多く取り入れる 嫌いな物でも食べようとする意欲を持たせる 少しづつ偏食をなくす様に心がける	3つの基礎食品について再確認する 食事について保育士と連携して考える	七夕会	7.4
8	何でも食べよう	好き嫌いをなくす 食品の色や形に興味を持つ	一般的に嫌いな食品を献立にうまく取り入れる	各食品を栄養的に有効に調理する 菜園で育てた野菜等を使ったりする		
9	頑張る子供	時間内に残さず食べる 食器に食べ残しがないようにする	分量は個々及び年齢に応じてできるだけ配膳するように心がけていく	年齢に応じて配膳(盛りつけと分量)を工夫する 嗜好に合わせて材料の切り方を考える	敬老会 運動会	9. 9.26
10	秋の味覚	園外食の楽しさを知る 散歩に出て周りの野菜や果物等の成育に関心を持たせいく	秋の味覚を多く取り入れる 健康状態に気を付けていくようにする	季節の野菜や果物に興味を持たせる	バス遠足	10.
11	感謝して食べる	給食を作る人に感謝する気持ちをもつ こぼさないで食べる 箸・スプーンの持ち方の指導	同一材料でも応用のきく献立をたてる 料理の楽しさを知らせていく	年齢に応じて調理法を工夫する 作る人の様子を知る(見学する機会を持つ)	勤労感謝の日	11.23
12	仲良く食べる	楽しい会食の雰囲気を知る 静かにお話しをするこぼさないで食べる 箸・スプーンの持ち方の指導	行事食に向く献立を取り入れる 園児・祖父母共に食べやすい献立にする	盛りつけを工夫する 食器で雰囲気をかえる	餅つき クリスマス会	12.2 12. 24
1	冬の食物	正月を通していろいろな行事食のあることを知る	正月にふさわしい献立を取り入れる伝統的行事食を知らせていく	正月にちなんだ食品の知識を持つ(特に正月に使う食品の展示)	お正月 お遊戯会	1.1 1.23
2	寒さに負けない 丈夫な体	一年間を見直し健康に注意する 落ち着いた態度で食事ができる	節分に使用した大豆を使って献立の中に取り入れる 大豆の栄養について成長する過程にとても大切な事を知らせていく	暖かい給食が食べられるように気を配る	節分 お茶会	2.3 2.
3	大きくなった体	大きくなる事への期待を持ち、好き嫌いをなくすように努力する 食事のマナーの大切さを知る	ひな祭りにふさわしい献立を取り入れる 地域の老人との会食(ひな祭り会)	学校給食への移行(分量の比較)について考える 時間の考慮	ひな祭り会 お別れ会 卒園式	3.3 3.25 3.26